

### NVNADの決意 ～発足25年を迎えて～



2月1日(土)、当団体は設立25周年を迎えました。これまで関わりのあった皆さまに感謝の意を表し、今後の抱負をお伝えする意味も込めまして、西宮市役所東館8階大ホールにて“設立25周年記念のつどい”を開催いたしました。

理事長の渥美による開会挨拶のあと、県知事代理(阪神南県民センター長:成岡英彦様)、西宮市長(石井登志郎様)、西宮市議会議長(大石伸雄様)より来賓挨拶を賜りました。

第1部では震災から現在までの活動をスライドにて説明、第2部は「今後の災害に備え、つなげていくため」をテーマにパネルディスカッションを行い、第3部では10社から協賛いただいた災害食を味わいながら交流会を行いました。

当日、100名近い方々にご出席をいただき、和やかな雰囲気の中、無事に会が終了いたしましたことに心より感謝申し上げます。



第2部パネルディスカッションの様子

これからも、より活動を充実させ『災害が起こってもだれ一人取り残されないまち』を目標に邁進していく所存です。今後とも、私たちNVNADをどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、お忙しい中ご出席くださいました皆さま、ご祝辞を賜りました皆さま、開催にあたりご協力くださいました企業さま、ボランティアの皆さま、どうもありがとうございました。この紙面をお借りしまして、改めてお礼申し上げます。



災害食

#### - c o n t e n t s -

- P1 ・ 発足25年を迎えて
- P2 ・ Vision 117/チャリティーコンサート
- P3 ・ 台風19号支援活動【フェリシモ号】/活動報告会
- P4 ・ 視覚障がいの方への防災講座と福祉に重点をおいた災害ボランティア講座/前山文化祭/久崎市
- P5 ・ 防災ふれあいウォーク/宮っ子ウォーキング/チャリティーカレンダー市
- P6 ・ 子ども防災クラブ/防災講座/まちごと防災プログラムのお知らせ
- P7 ・ Nうごき・Nごよみ
- P8 ・ 会員・寄付者・募金者のみなさま/小学生のぼうさい探検隊マップコンクール/編集後記

# Vision 117

阪神・淡路大震災から25年を迎えました。今年も全国の被災地でお世話になった皆さまをお迎えするだけでなく、中国四川省からもお越し頂き、追悼の後にこれからの救援・復興・防災について国際シンポジウムに参加しました。また、去る2月1日には、NVNAD25周年を記念するイベントを開催させて頂きましたところ、地元西宮市を中心にたくさんの方々にお越し頂き、祝福を頂きました。この場を借りまして、改めまして感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

このコラムでは震災25年を前に、救援、復興のあり方を振り返ってきました。今回は防災について整理します。地域防災は、これまで自治会を中心に様々な取り組みがなされてきました。防災訓練としての防災訓練が実施されるこうした活動を防災第1世代「防災と言う防災」とします。その後、阪神・淡路大震災を機に一風変わった防災活動が生まれました。NVNADが開発して実践してきた「わが街再発見ぼうさい探検隊」もその1つです。必ずしも防災、防災と叫ばずに、楽しみながら参加していくうちに様々な人達が防災を身につけていくというもの

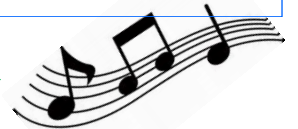
で、これを第2世代「防災と言わない防災」と呼びたいと思います。第1世代は、どうも専門家・行政からの一方通行になって特定の人だけが参加してマンネリ化に陥りがちです。第2世代は楽しい人だけが楽しいという具合になりがちです。

これからは第3世代が必要です。第1世代も第2世代も、通常の生活の中に、わざわざ防災を採り入れています。第3世代では、地域で既に取り組んでおられることに防災のエッセンスを加えますーいわば隠し味の防災。例えば、祭りが盛り上がる地域ですと、その祭りへの参加に少し工夫をして、高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方々が参加できるようにする。こうして早めの避難への抵抗を減らしていきます。

第3世代は、地域に入って住民の方々とお話でもないこうでもない話し合いながら進めていきます。25年を迎えたNVNADは、西宮市内で「まちごと防災」という活動を立ち上げました。西宮の各地を訪問して、いわばあの手この手で防災を伝えながら、その地域で取り組んでおられる活動にそっと防災を仕込んでいく。これからは、各地の救援、復興に取り組みながら、地元西宮で「まちごと防災」に取り組みたいです。地元シフトしていくNVNADをこれからもどうぞよろしくお願い申し上げます。  
(理事長 渥美公秀)

感動を再び…

## チャリティーコンサート



犠牲者の名前が刻まれた石碑の前で思いをはせる野田の生徒 17日、兵庫県西宮市・西宮震災記念公園

東日本大震災発災直後から支援に入り、子どもたちがのびのび遊ぶことをサポートしながら「西宮に遊びに来ない？」と平成24年度から始まった交流事業ですが、翌年からは野田村と西宮市の子どもたちの相互交流になりました。そして8回目の今年1月、野田村立野田中学校3年生のほぼ全員と先生、そして保護者有志が西宮を訪れました。昨年の5月に野田村を訪れた際、野田中の校長先生から「3年生たちが取り組んでいる創作太鼓を西宮でも聞いてもらいたい」と言われました。ちょうど阪神淡路大震災から25年の節目で、昨年同様のチャリティーコンサートを考えていたので「いいですね」と答えましたが、まさか実現するとは思いませんでした。

1. 17翌日の18日、30人の生徒たちが演奏する力強い太鼓は、本当に沢山の人々を感動させました。

午前中は交流する西宮市立山口中学校で西宮市長や生徒たちを前に演奏。午後は同浜脇中学校を会場に、300人近い地域内外の人たちが聞き入りました。演奏に使った20近い太鼓は西宮市立学文中学校から借用しました。

このチャリティーコンサートの募金は、昨年10月の台風19号支援に役立てさせていただきます。今回の交流では、様々な繋がりや野田村の方々の思いを実感し、今回の交流を今後につなげたいと切に思いました。今回の交流でお世話になった皆様、ありがとうございました。

(NVNAD理事 米山清美)



\* 写真は、いずれも岩手日報掲載より



# 台風19号支援活動

## 被災地に元気を届けた【フェリシモ号】



11月29日(金)から12月2日(月)にかけて、3泊4日(うち車中2泊)の日程で、長野県千曲川氾濫地域におけるボランティア活動を行いました。今回は、株式会社フェリシモ様の地球村の基金から助成金をいただき、バスツアーというかたちでの活動が実現しました。その名もボランティアバス【フェリシモ号】。大学生と社会人を合わせ計21名での活動となりました。

11月30日と12月1日の2日間、長野市災害ボランティアセンターを通して、千曲川決壊場所周辺の被災家屋内での清掃作業、側溝の泥かきや田んぼの整地作業、写真の修復作業に従事しました。

今回のバスツアーでは、幅広い年齢層や異なる職業の方にご参加いただき、チームワークよく活動する様子が印象的でした。災害ボランティアの経験豊富な方と初体験の学生さんが一緒に活動することにより、作業がスムーズに進んだだけでなく、参加者各人が気づくことや得るものも多かったように思います。



汚れてしまった写真の修復作業では、遠い被災地に何度も足を運ぶことは難しいため、現地から写真をお預かりして帰りました。大阪大学と関西学院大学の学生さんが、その後丁寧に作業にあたってくれています。

現地での活動は2日間でしたが、今後も何らかの形で支援活動を行いたいとの声が多く、今後につながる活動ができたように思います。今回、バスツアーという形をとれたことで、これまで気持ちはあってもなかなか災害ボランティア活動に足を踏み入れることができなかった方々の参加に繋がったことが大きな成果でした。参加者の皆様、大変お疲れ様でした。

そして、株式会社フェリシモ様に心よりお礼申し上げます。



# 活動報告会

12月19日(木)、大阪大学吹田キャンパスにて、ボランティアバス「フェリシモ号」の活動報告会を未来共創センター(災害ボランティアラボ)と共催で開催させていただきました。スライドで活動紹介をした後に、バスツアーに参加してくれた学生ボランティアから感想を述べてもらいました。

当日、今回助成金をいただいた株式会社フェリシモの担当者もお越しくださり、活動の趣旨などを詳しくお伝え出来たのではないかと思います。フェリシモ様には改めてお礼申し上げます。





# 視覚障がいの方への防災講座と 福祉に重点を置いた災害ボランティア講座

NHKで  
放送されました



12月16日(月)、西宮市役所東館8階大ホールにて視覚に障がいをお持ちの方を対象にした防災講座を行いました。また、1月25日(土)には、徳島県立防災センター 消防学校1階にて災害ボランティア講座を行いました。

新聞に  
掲載されました

12/22 毎日新聞 社説

1/16 点字毎日活字版



リスクの情報をどう伝えるか？印刷されたハザードマップは、見えない方には役に立たない。

リスクを具体的に知り得ることは防災意識の向上につながります。  
(NVNAD監事 萩野茂樹)

さわるハザードマップ



## 前山文化祭

## 丹波市土砂災害から5年

《記念行事に参加して》



11月24日(日)、丹波市前山地区のオアシスいつせにて前山文化祭が開催され、大阪大学災害ボランティアサークル「すずらん」のメンバーと一緒に参加してきました。今回は2014年8月に発生した土砂災害から5周年の記念行事として実施されました。

会場にはステージをはじめ、ピザ焼きやおでんなど飲食ブースが設置されていました。我々は防災啓発という目的から、ステージではすずらんの学生さんによる防災クイズ大会、また、飲食ブースでは非常食の紹介と試食コーナーを出展させていただきました。お天気にも恵まれ多くの来場者で会場内はとても賑わいました。

土砂災害から5年が経過しましたが、当時のことを忘れないように、これからも地域の防災イベントや小学生を対象にした防災教育などを継続していければと考えております。

## 久崎市

12月22日(日)、兵庫県佐用町で恒例の久崎市が開催され参加してきました。

久崎商店街周辺にはホルモン焼きうどんやフランクフルトなどたくさんの飲食ブースが並び、多くの来場者で賑わっていました。我々はチャコネットの学生さんたちと一緒に、カフェ兼フリースペースの担当をさせていただきました。地域の方々と交流を深めるいい機会になりました。





## 防災 ふれあいウォーク

11月17日（日）、武庫川女子大学にご協力をいただき、防災ふれあいウォークを開催しました。南海トラフ巨大地震について話した後、学生さん主導による防災クイズと準備運動を実施、ウォークラリーを行いました。チェックポイントでクイズに挑戦しながら進み、ゴール会場の栄養科学館では、協賛企業様提供による災害食の展示コーナーを設置、試食をしていただきました。台風19号の支援活動報告やローリングストックの重要性などをお伝えしたあと、防災クイズのまとめと発表を行いました。協賛企業の皆様をはじめ、当日の運営にご協力いただきましたボランティアの皆様、心より感謝申し上げます。そして、武庫川女子大学の関係者の皆様、文学部心理・社会福祉学科心理コース2年の学生の皆様に、改めてお礼申し上げます。



## 宮っ子ウォーキング

11月30日（土）、西宮コミュニティ協会主催の「宮っ子ウォーキング～わがまちを知る～」が開催されました。第25回を迎える西宮市の恒例イベントに、NVNADも昨年から共催として参加させていただいています。コースは健脚と一般、ファミリーの3つに分かれていて、事前申し込みで300名にのぼるとのことでした。



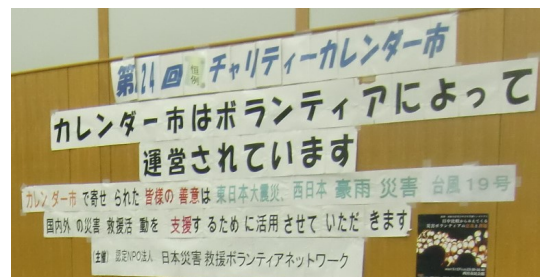
当日は天候にも恵まれ、参加された皆さんが自分のペースでゴールを目指されました。ゴール会場では参加者を対象に抽選会（くじ引き）が実施され、特設舞台では西宮市観光キャラクターみやたんの踊りを披露してくれました。また、参加賞としてみやたんのクリアファイルが手渡され、皆さん嬉しそうに持ち帰っておられました。西宮コミュニティ協会の皆様、西宮市役所の皆様、お世話になりました。



## チャリティーカレンダー市

1/10（金）～12日（日）の3日間、西宮市役所東館8階大ホールにて、恒例のカレンダー市を開催しました。今年で24回目を迎え、例年以上にカレンダーや手帳をご寄贈いただき、大盛況のうちに終了することができました。今回の収益金は、総額1,401,700円でした。災害復興費に充て、被災地のために大切に使用させていただきます。

ご来場くださった皆さま、ボランティアの皆さま、カレンダーを寄贈してくださった皆さま、企画から携わってくださった西宮市社会福祉協議会さまと さくらFMさま、ボーイスカウトさま、控室をお手伝いいただいた大阪大学の学生さん、そして開催にあたりいつもお世話になっております西宮市職員さま、皆さまに御礼申し上げます。

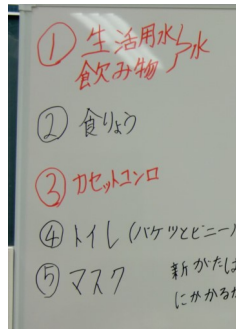
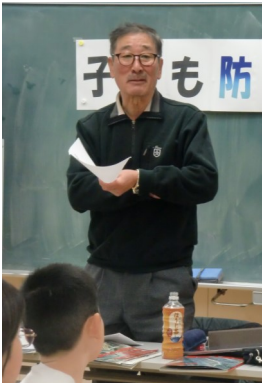


# 子ども防災クラブ

1月25日（土）、高木小学校にて第4回子ども防災クラブの活動を行いました。阪神・淡路大震災から25年が経過し当時の記憶が忘れられていく中、震災を知らない子ども達に、実際に被災された地元の方にお話をいただきました。突き上げるような揺れで起こされ、暗く寒い中、みんなで声をかけ合い救助にあたったこと。その後の生活が一変したこと。自分たちが住んでいる場所がプレートの上であることなど、生々しいお話に子ども達は真剣な表情で聞き入っていました。

その後、二つのグループに分かれ「避難所に持っていくものを5つに絞るとしたら」というテーマで話し合いをし、発表しました。どちらのグループも必要なものが『水』『食料』と一致し、子どもなりの意識の高さを感じました。これからも折に触れ、防災や減災に意識を向けられればと思います。

北口町自治会長の橘さま、貴重なお話を聞かせていただき、どうもありがとうございました。



## ◆◆◆◆◆ 防災講座 ◆◆ 開催しました! ◆◆◆◆◆

### ①災害から考える西宮地域づくり講座

10/27(日)、11/10(日)、12/8(日) 【コープこうべ ゆとり生活館】  
\* NVNAD、コープこうべ第2地区本部、西宮市社会福祉協議会 共同企画

### ②災害ボランティア養成講座 at 関西学院大学

12/7(土) 【関西学院大学】  
\* NVNAD、西宮市社会福祉協議会 共同企画



## ●●●まちごと防災プログラム●●●

### 西宮から始動します!

災害が日常化する昨今、地域での防災への取り組みが急務となっています。日本災害救援ボランティアネットワークでは、「まちごと」に防災を考える「まちごと防災プログラム」を自治会・地域団体の皆様と共に進めてまいりたいと思います。

・内容・

基本講座:まちごと・災害史、まちごと・座談会、まちごと・歩いて防災

特別講座:基本講座を終えて「まちづくりに織り込んで行く」

災害食講座、防災で広がるまちづくり、乳幼児親子や子どものための防災

身体にハンディのある方の防災、「防災」で広がるまちづくり

特別講座「こんな避難訓練もあるんです」



●●詳しくはホームページ、または事務局へお問い合わせください●●



## Nうごき

NVNADの活動をお知らせするコーナーです。

11月	2～4日	台風19号支援活動（長野県長野市）
	7日	見守りロボ実証実験（大阪府吹田市）
	9日	五月が丘防災訓練（大阪府吹田市）
	17日	防災ふれあいウォーク（西宮市） ニュースVol. 121発行
	23日	白旗城まつり（兵庫県上郡町）
	24日	前山文化祭（兵庫県丹波市）
	29～1日	子ども支援事業（岩手県野田村）
	29～2日	台風19号支援活動、ボランティアバス（長野県長野市）
	30日	宮っ子ウォーキング（西宮市）
	12月	7日
8日		ボランティア養成講座（西宮市） ボランティア養成講座（三重県津市）
9日		第16回小学生ぼうさい探検隊マップコンクール審査会（東京都）
13日		KSNプロジェクト交流会（西宮市）
14日		まちごと防災説明会（西宮市）
16日		視覚障がい者防災講座（西宮市）
18日		ボランティア養成講座（大阪府能勢町）
19日		台風19号活動報告会（大阪市吹田市）
22日	佐用町「久崎市」に参加（兵庫県）	
1月	10～12日	第24回チャリティーカレンダー市（西宮市）
	13～17日	野田村・西宮子ども交流事業（西宮市）
	17日	日中共創シンポジウム（西宮市）
	18日	チャリティーコンサート（西宮市）
	25日	視覚障がい者防災講座（徳島県徳島市）
		第16回小学生ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式（東京都） 第4回子ども防災クラブ（西宮市）



## Nごよみ

2～4月の予定・講演などのスケジュール

2月	1日	団体設立25周年記念のつどい（西宮市）
	2日	イザ！美かえる大キャラバン！2020（神戸市JICA関西）
	9日	災害ボランティア養成講座（三重県伊勢市）
	15日	災害ボランティアセンター運営訓練（西宮市）
	17日	ニュースVol. 122発行
	18日	災害ボランティア養成講座（兵庫県尼崎市）
	21日	災害ボランティア養成講座（西宮市）
	23日	まちごと防災ご招待講座（西宮市）
	26日	災害ボランティア養成講座（大阪府門真市）
	29日	淀川防災まつり（大阪府枚方市）
3月	7日	親子でわがまち探検隊（西宮市） 子ども防災クラブ（西宮市）
	14～15日	佐用町訪問（兵庫県）
	20日	大阪大学防災イベント（大阪府吹田市）
	30日	通常理事会
4月	5日	佐用町桜まつり（兵庫県）



## ～会員・寄付者・募金者のみなさま～

(2019年11月1日～2020年1月31日)

### ■会員のみなさま

個人正会員：「継続」松野博、定藤美雪

個人賛助会員：「新規」宮前良平

：「継続」掛田紀夫、田中恵子

### ■寄付者のみなさま

ヤマオカキョウコ、マルヤマシゲオ、古塚純江、定藤美雪、三好紀昭  
掛水須美枝、生田正枝、池田加代子、齊藤秀子、渡邊保、田守美智子  
新野幸次郎、山田明子、二宮英夫、掛田紀夫、山田和子、岩佐恭子  
戸口始、戸口裕子、戸口京子、特定非営利活動法人はらっぱ  
NTT労働組合西日本

### ■募金者のみなさま

「東日本大震災」グッドスナカヤマヨシ

「台風19号」太刀掛俊之、加藤敬蔵、ヤマモトセイイチ、横山雅子、ウメダムツミ  
梅田康弘、森真貴、浅沼伸彦、新地和恵、鄭恵姫、鶴田美紀代  
西口やす代、小川健二、厚見知子、田中和子、今井千郎、梶昌代  
宮城久代、岡秀和、天寿会、園田学園女子大学、株式会社ACE  
ソフトバンクかざして募金（寄付者）の皆様

### ■ご協力いただいたみなさま 株式会社高山堂、株式会社フェリシモ

(順不同、敬称略)

ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、振込み頂いた方につきましては、振込名でご紹介させていただきましたのでご了承下さい。

## 第16回小学生のぼうさい探検隊 マップコンクール

12月9日(月)、東京の損保会館にて「第16回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」の審査会がありました。全国47都道府県から2,541作品の応募があり、いずれも力作ばかりでした。

「わがまち再発見賞（日本災害救援ボランティアネットワーク賞）」の今年の受賞グループは、三重県の北川ブラザーズと決まりました。おめでとうございます。



### 編集後記

この冬は暖冬傾向が顕著で、特に西日本では雪がとても少ない状況が続いています。雪不足も農業や生活環境に影響を及ぼすという意味では一種の災害と呼べるかもしれません。今年も異常気象による災害が危惧されます。決して人ごとだとは思わず、身近な地域で出来る備えを一緒に考えていきましょう。(H.T)

認定特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク [NVNAD]

〒662-0854 兵庫県西宮市榎塚町2番20号 西宮商工会館南館 TEL0798(34)9011 FAX0798(34)9022

http://www.nvnad.or.jp/ 発行人：渥美公秀